



ビエント高崎 新聞

令和3年8月号

発行所 高崎卸商社街協同組合
〒370-0006 高崎市問屋町2-7
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828

http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

コロナ禍に対応した 組合員支援策を今年度も実施 昨年引き続き組合員に緊急見舞金10万円を一律支給

組合では昨年度に、新型コロナウイルスの影響を受けている組合員の厳しい現況を踏まえ、組合員への支援策として、組合員に一律10万円の見舞金の支給を実施した。しかし、今年度になってもコロナ禍は鎮静化の兆しを見せず、組合員企業には甚大な影響が依然として及んでいることから、今年度も昨年度に引き続き組合員に一律10万円の見舞金の支給を実施した。組合では、状況を見ながら今後も支援策を継続して検討していく。

昨年から猛威を振るう新型コロナウイルスの影響により、高崎問屋街の組合員にも収益の悪化等、甚大な影響が依然として随所に及んでおり、未だに終息が見通せない状況に苦慮している。

こうした事態に、国や県からは各種支援策が打ち出されており、組合員各社は施策の積極的な活用により、有事を克服するための模索が続いている。

このような未曾有の事態に対処すべく、昨年度には

組合として成し得る支援の在り方を理事会を中心に種々検討を重ねた結果、組合の理念である相互扶助の精神や共同事業を通じた直接奉仕、配当の制限等の原則を考慮し、福利厚生事業の一環として、組合員一律10万円の見舞金を支出した。

しかしながら、今年度に入ってもコロナ禍は終息の兆しを見せず、群馬県においては今年に入って5月16日にまん延防止等重点措置が適用、6月13日に解除と

なり、警戒レベルも4から2に鎮静化の兆しを見せていたが、インドで確認された新型コロナウイルスの変異ウイルス「デルタ株」など新たな脅威が拡大し、東京都においては4度目の緊急事態宣言に踏み切るなど、全国的にも予断を許さない状況が続いている。

今年に入ってから加速している新型コロナウイルスのワクチン接種はコロナ克服と経済再生の切り札として接種が進められてきたが、ここに来てワクチンの確保が

1日限りの

『上州どっと楽市』秋に開催

10月23日(土)ビエント高崎を中心に

恒例の大販売会「上州どっと楽市」が、秋の開催に向けて動き出した。

組合が地域活性化の大販売イベントとして毎年春と秋の2回開催してきた「上州どっと楽市」は、市民に定着して毎回3万人を超える来場者で賑わっていたが、コロナ禍の影響により昨年から開催が見送られていた。今年に入ってから、4月に高崎問屋街の卸商社が中心となってビエント高崎・ビッグキューブで開催した大販売会「高崎問屋街大感謝祭」が、コロナ感染予防対策を万全にすることで開催できた実績を踏まえて、実行委員会が検討した結果、

今年度の秋に「上州どっと楽市」を開催することが内定した。

開催日については例年2日間の開催であった同イベントを、今回は10月23日(土)1日限りの開催とすることとなった。

開催場所はビエント高崎のビッグキューブを中心に周辺の公園等でも販売やイベントを行う予定。

実施内容の詳細については検討中であるが、今回も卸商社が中心となって様々なお買い得品が販売されるほか、来場者プレゼントやステージイベント、キッチンカーや屋外テント等の飲食の充実など、家族でも楽



令和元年秋の上州どっと楽市の風景

組合貸会場のコロナ対策を強化

感染症対策の特設ウェブサイト公開

コロナ禍における会議やイベントの準備をサポートし、安心安全な開催に役立ててもらおうと、組合ではこのほど、組合ホームページ(<http://www.viento-takasaki.or.jp/>)内に新型コロナウイルス感染症に係るビエント高崎貸し会場の対策や実例をまとめた特設ウェブサイトを開いた。

また、主催者から問い合わせが多い、ZOOMを利用したオンライン会議や、講演会等の動画配信を、映像の専門スタッフがワンストップでサポートする新たなサービスを開始し、主催者の負担軽減も図っている。

特設ウェブサイトには、感染防止の観点から利用時の注意点が簡潔にまとめられているほか、過去のイベントで行われた対策の実例や、ソーシャルディスタンスを保った上で組まれた会場レイアウト図も確認できる。

今年5月には、会議室とエクセルホールの空調設備を最新のシステムに一新。コロナ禍で求められる厳しい必要換気量である毎時30m³の確保が容易になるなど、設備の面でも対策を進めてきた。

なお、掲載された感染症対策については、群馬県による「新型コロナウイルス感染症に係るイベント等実施ガイドライン」を参考に、県内外のコンベンション施設や大規模なイベントを視察するなどして作成した。コロナ禍に対応した安全安心な会場にリニューアルしたことで、より多様な利用が期待される。



組合ホームページのコロナ対策サイト

環境整備小委員会開催

街路灯のLED化・交通環境等を協議

組合員対応委員会の環境整備小委員会(辻有宏委員長)は、7月14日(水)に委員会を開催した。

組合では、問屋街の老朽化した水銀灯のLED化に以前から取り組んでおり、今年度は18基の街路灯改修を高崎市の補助事業を活用して取り組むことが6月定例理事会において承認された。

これを受けて、環境整備小委員会が設置場所や見積り依頼業者選定を協議し



街路灯を水銀灯からLEDに改修

宇都宮卸商業団地(協) 実地調査で来所

組合施設を中心に

宇都宮卸商業団地(協)が、全国卸商業団地(協)連合会の助成事業である卸商業団地機能向上支援事業の実地調査で、6月17日(木)に来所した。

羽石理事長をはじめとする10名が来所し、当組合からは杉浦理事長と事務局が対応した。

団地内の現状やビエント高崎本館、ビッグキューブ等諸施設を見学した後、当組合の現状やビッグキューブの建て替えに至る経緯と稼働状況、組合運営に関する課題、既存の共同事業と新規共同事業計画等について説明が行われ、闊達な意見交換も行われた。



組合施設を実地調査

ビエント高崎のご利用を

施設のご確認はスマホでも
ビエント高崎展示ホールの愛称は「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!

申込み問合せ先 ☎027-361-8243(代)
<http://www.viento-takasaki.or.jp/>
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

- 6・7月事務局メモ
- (6月)
 - 7日 正副理事長会議
 - 9日 6月清掃デー
 - 17日 宇都宮卸商業団地(協)視察来所
 - 21日 正副理事長会議
 - 23日 大感謝祭反省会
 - (7月)
 - 6日 正副理事長会議
 - 14日 7月清掃デー
 - 19日 正副理事長会議
 - 22日 7月定例理事会
 - 26日 問屋街オーブンゴルフコンペ
 - 26日 楽市・大感謝祭(委)
- 環境整備小(委)

組合員短信

- ◎組合員組織変更
- (旧)高崎玩具(株)
代表 石井敬夫
- (新)群成舎ラキネス
代表 芝崎友哉
- ◎賛助会員加入
高崎玩具(株)
高崎市問屋町2-15-15
代表 石井孝一
- ◎賛助会員名称代表者変更
- (旧)日立空調関東(株)
代表 足立裕
- (新)日立空調ソリユース
ヨンス(株)
代表 西口圭一郎